

## 取付説明書

このたびは当社製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。

本製品を取付け及び取扱う上で、いくつかの注意点がございます。

安全かつ快適にご使用になっていただくため、

取付け作業前に必ず本書を熟読し、部品を確認し理解した上で作業して下さい。

☆部品が間違っていたり取付け方法が分からない場合は、ご遠慮なく速やかにご連絡ください。

☆販売店様へのお願い……この取付説明書は、必ずお客様にお渡しください。

### 取付け及び取扱いについて



#### 危険

- 素手での作業は怪我の原因となります。必ず革手袋等で保護し、十分注意をして作業を行なってください。
- 取付けが不完全ですと、外れて脱落する恐れがあり大変危険です。取付けは確実に行ってください。さらに取付け後は、定期的に各ボルト類が緩んでいないか点検を行なってください。ボルト類が緩んだまま走行を続けると、外れて脱落する恐れがあり大変危険です。また、製品本体や車体に対し損傷を与える原因にもなります。もし、ボルト類が緩んでいた場合は増し締めを行なってください。
- もし万が一、本製品や取り付け部にキレツ等を確認した場合は、すぐに使用を中止してください。



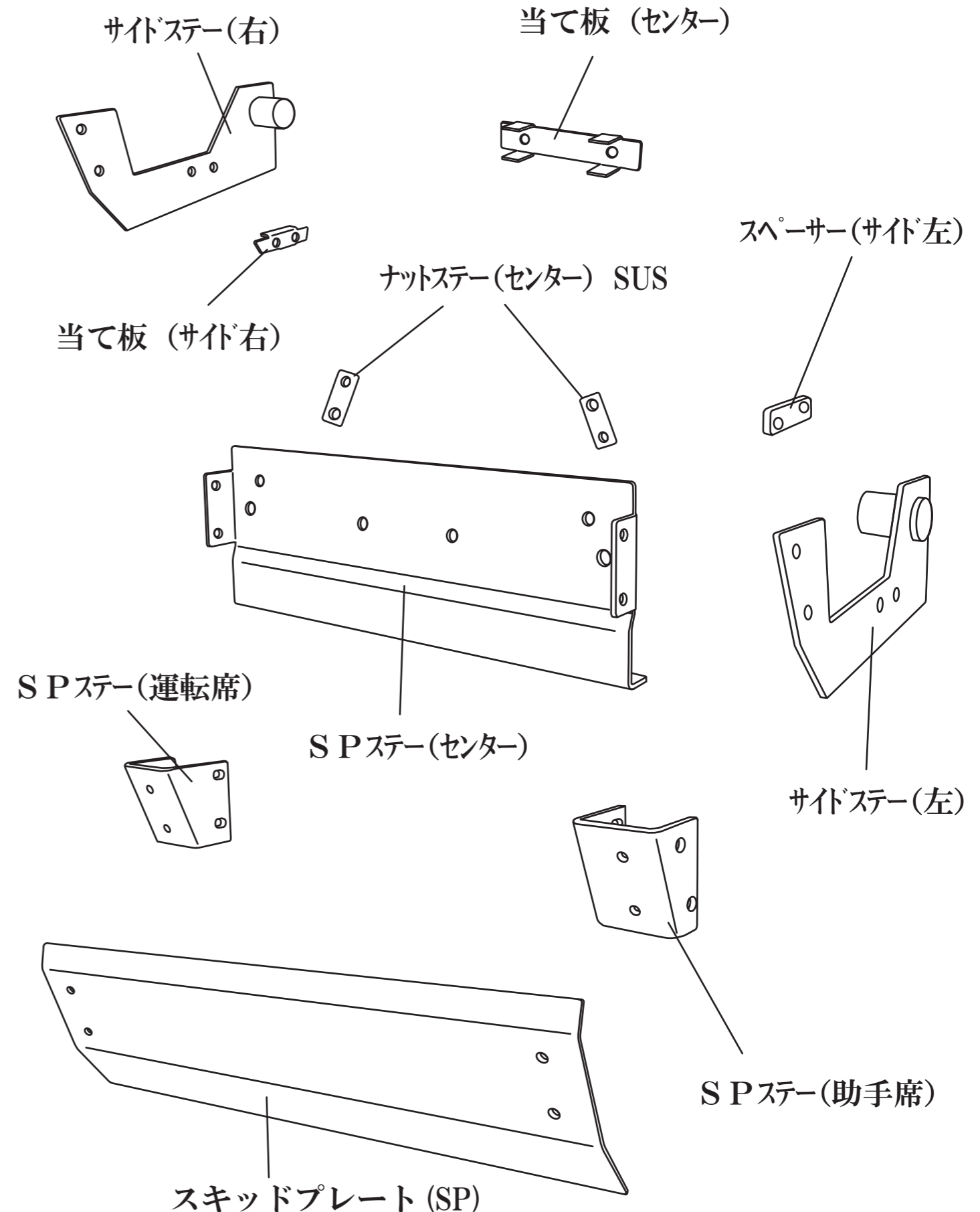
#### 注意

- 海水や道路凍結防止剤等、金属を強く腐食させる成分が付着した場合は、早めに水洗いをするなどお手入れをしてください。
- サビ等に関するクレームはお受けできませんのでご了承ください。

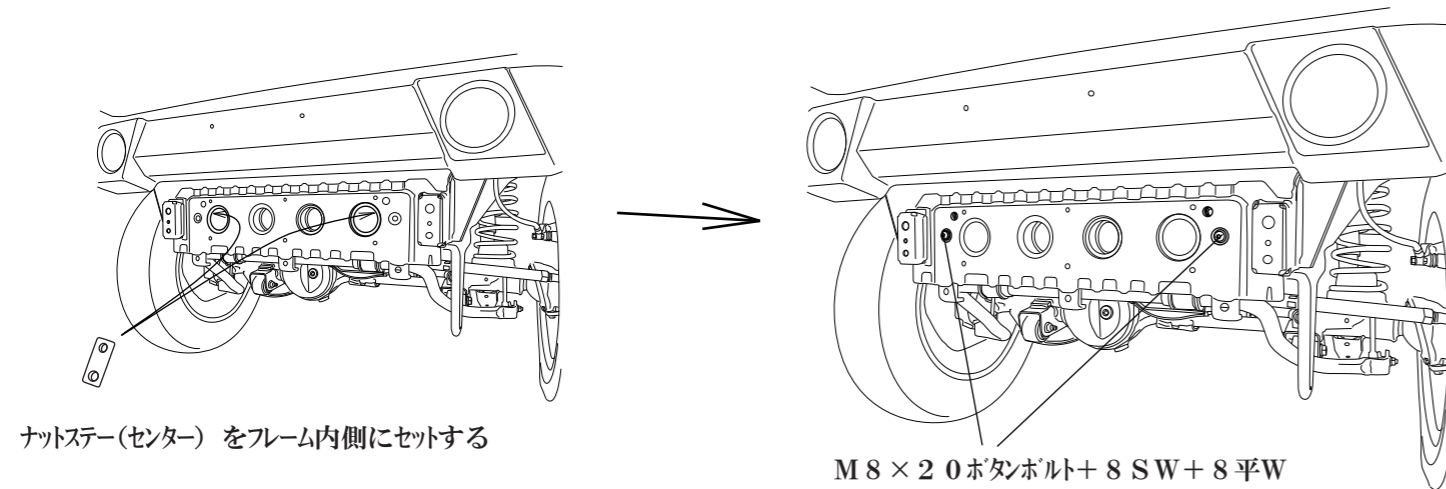
### 本製品の構成部品について

●取扱説明書	×1	(SPステー(運転席、助手席)取付用)	
●JB64.74 用スキッドプレート (SP)	×1	●M10×25 8Tボルト	×4
●JB64.74 用 SPステー(センター)	×1	●10SW	×4
●JB64.74 用 サイドステー(左右)	×各1	●10平W	×4
●JB64.74 用 SPステー(運転席、助手席)	×各1	●10フランジナット (セレート付)	×4
●JB64.74 用 当て板 (サイド右)	×1	(サイドステー(左、右)取付用)	
●JB64.74 用 スパース(サイド左)	×1	●M10×25 8Tボルト	×4
●JB64.74 用 当て板 (センター)	×1	●10SW	×4
●JB64.74 用ナットステー(センター)SUS	×2	●10平W	×4
		●10フランジナット (セレート付)	×4
(スキッドプレート取付用)		(当て板 (サイド右) 取付用)	
●M8×20ボタンボルト (SUS)	×4	●M10×40 ボタンボルト	×2
●8平W (SUS)	×4	●10SW	×2
●8フランジナット(セレート付) (SUS)	×4	●10平W	×4
		●10ナット P=1.25	×2
(ナットステー(センター)SUS 取付用)		(スパース(サイド左) 取付用)	
●M12×30 8Tボルト (三価CM)	×2	●M10×35 ボタンボルト	×2
●12SW(三価CM)	×2	●10SW	×2
●12平W(三価CM)	×2	●10平W	×4
●M8×20ボタンボルト (SUS)	×2	●10ナット P=1.25	×2
●8SW (SUS)	×2		
●8平W (SUS)	×2		
(SPステー(センター) 取付用)		(当て板 (センター) 取付用)	
●M6×20六角穴付き皿ボルト (BC SUS)	×3	●M10×60 8Tボルト	×2
●6ローゼットW(BC SUS)	×3	●10SW	×2
		●10平W	×4
		●10ナット	×2

## 部品構成図



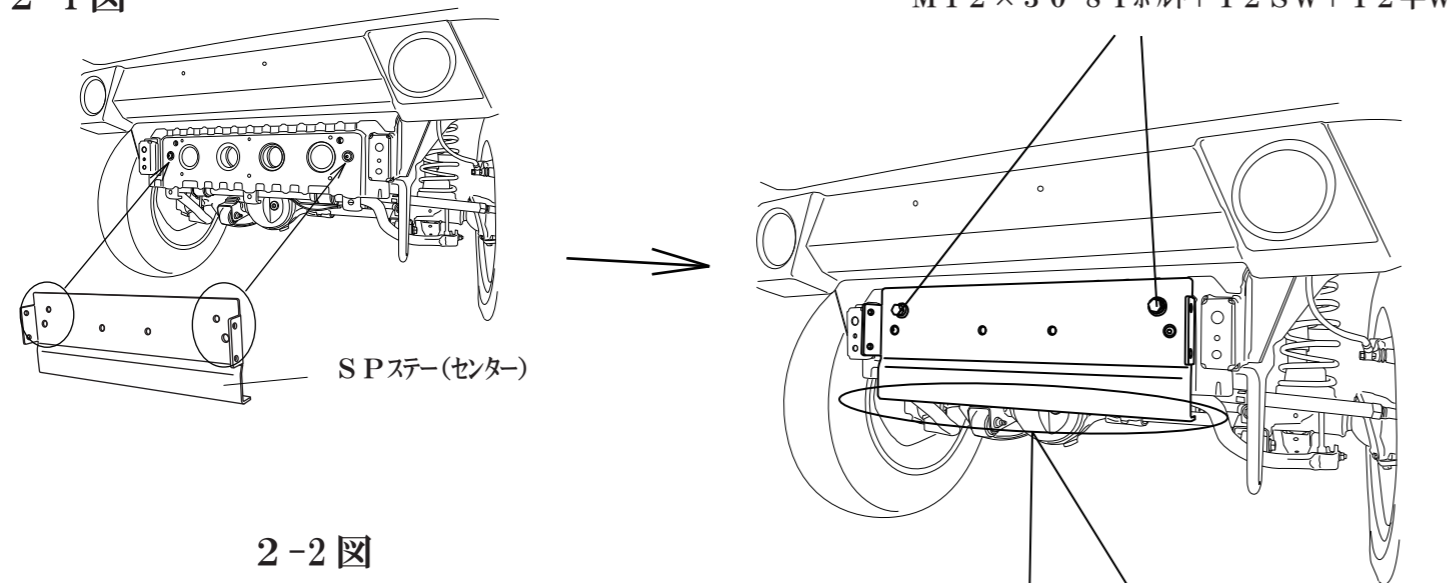
- 1 ナットステー (センター) をフレームの穴から内側に入れ、付属のM8×20 ボタンボルトにて仮止めして下さい。



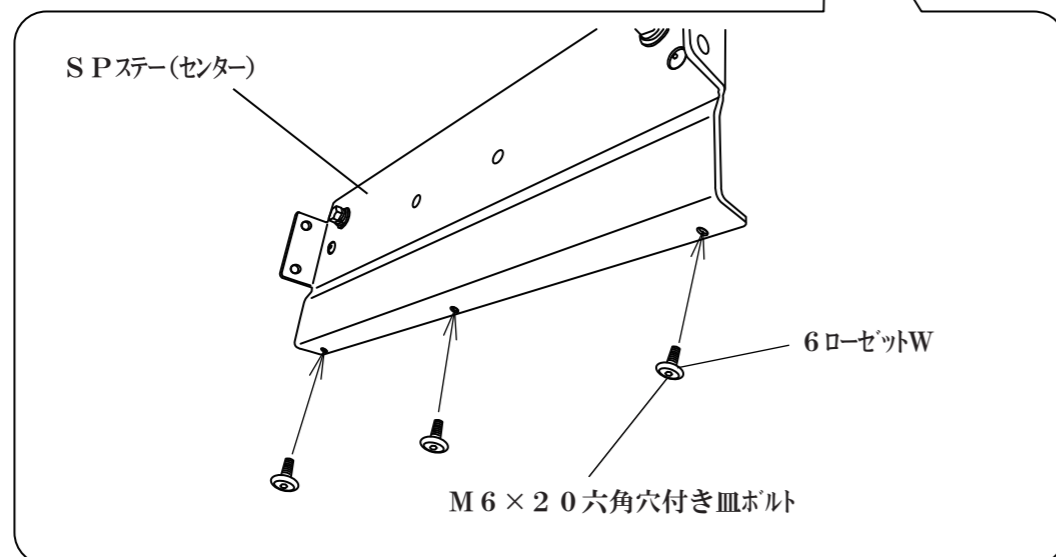
- 2 SPステー (センター) を車体に取り付けて下さい。

- 2-1 SPステー (センター) を車体に合わせ、付属のM12×30 8Tボルトにて仮止めして下さい。  
2-2 SPステー (センター) 下側を、付属のM6×20 六角穴付き皿ボルトにて仮止めして下さい。

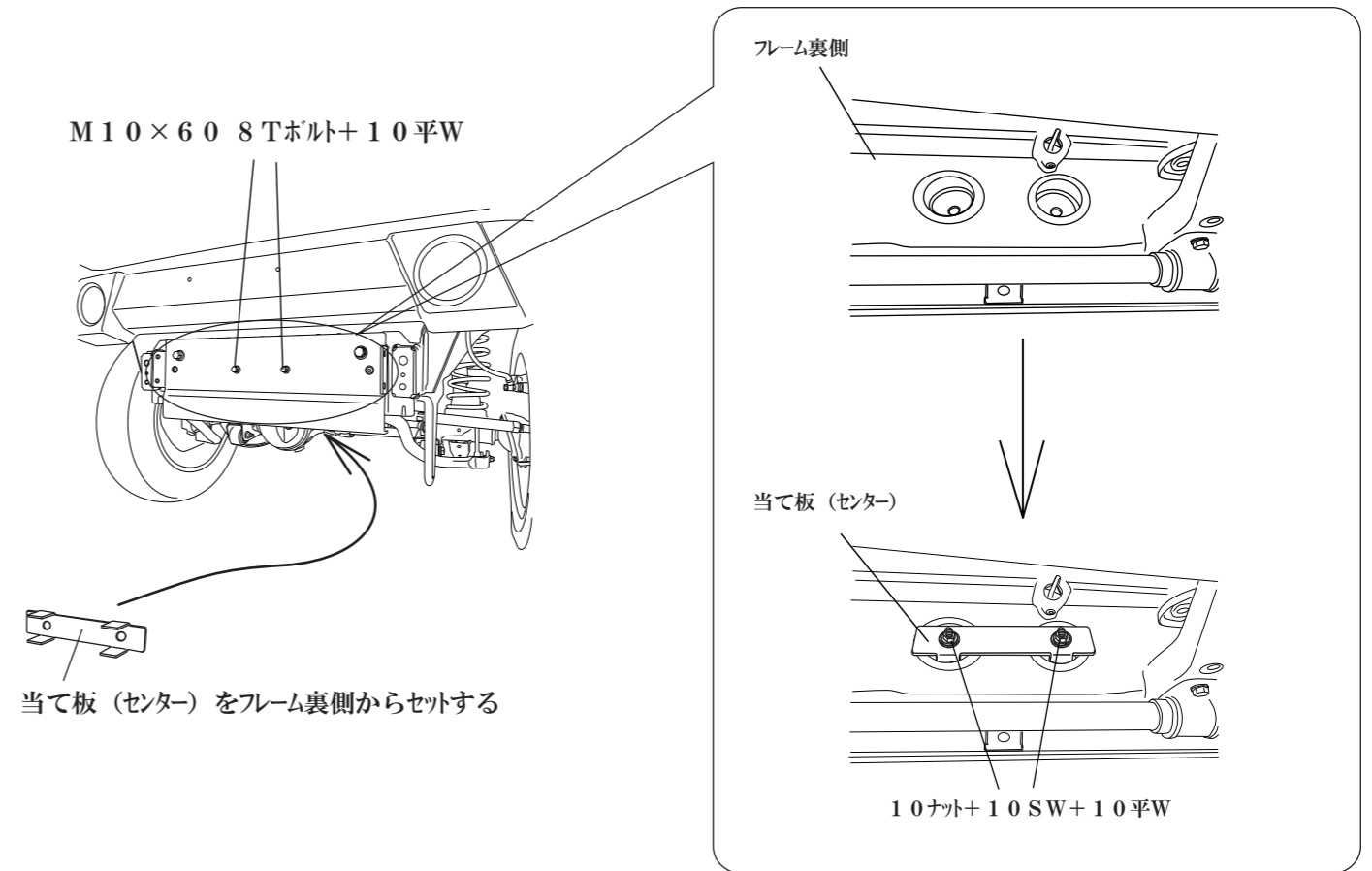
2-1 図



2-2 図



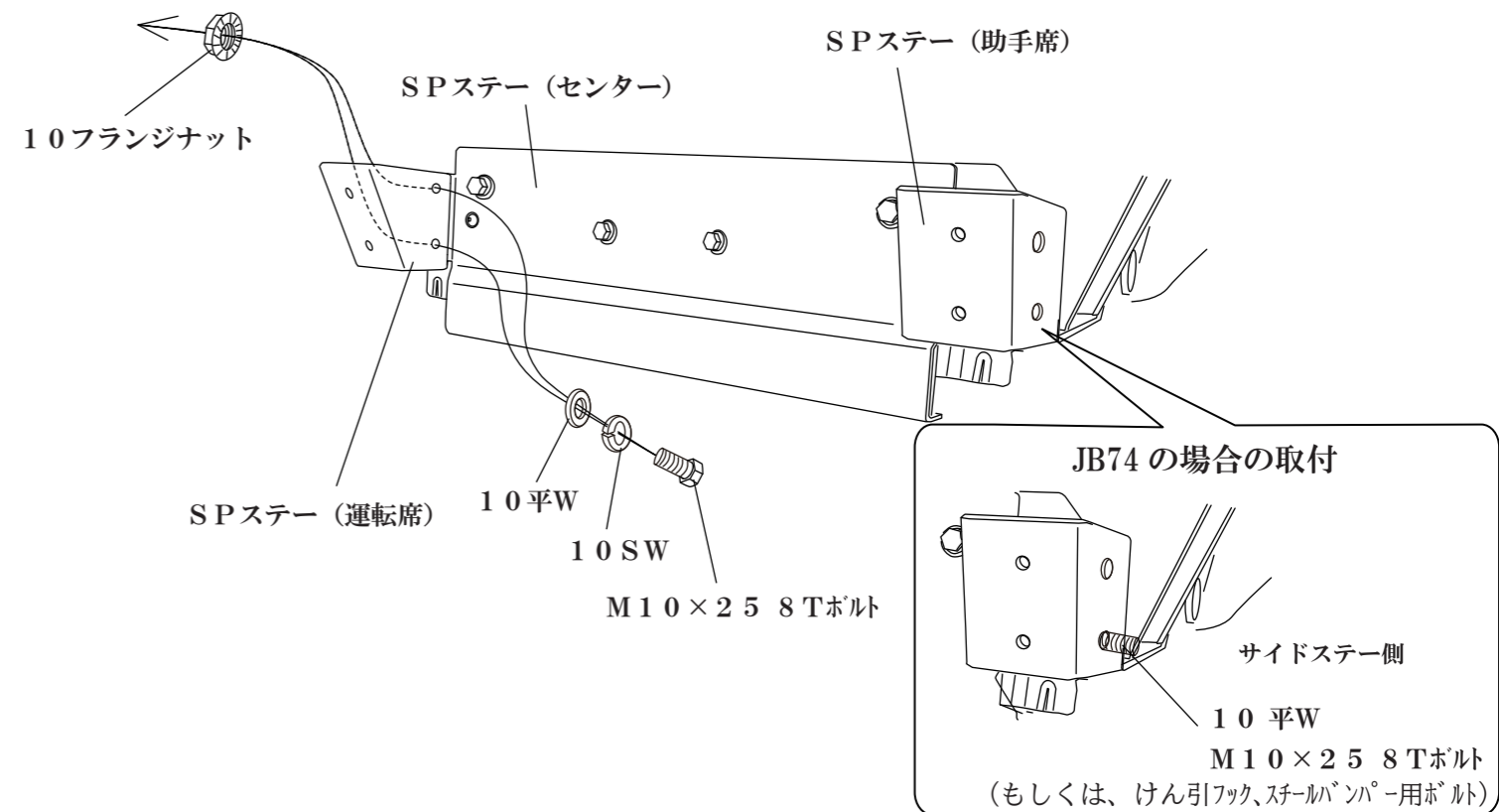
- 2-3 当て板 (センター) をフレーム裏側よりセットし、付属のM10×60 8Tボルトにて仮止めして下さい。



- 3 SPステー (運転席、助手席) を取付けてください。

SPステー (センター) にSPステーを付属のM10×25 8Tボルトにて仮止めして下さい。  
(SPステーは運転席と助手席がありますので、間違えない様にして下さい。)

※JB74 に装着する場合は右下図のように内側からM10×25 8Tボルト (けん引フックやスチールバンパーを装着する場合はそれ専用のボルト) とM10 平W を予め差し込んで下さい。10SW は使用しません。



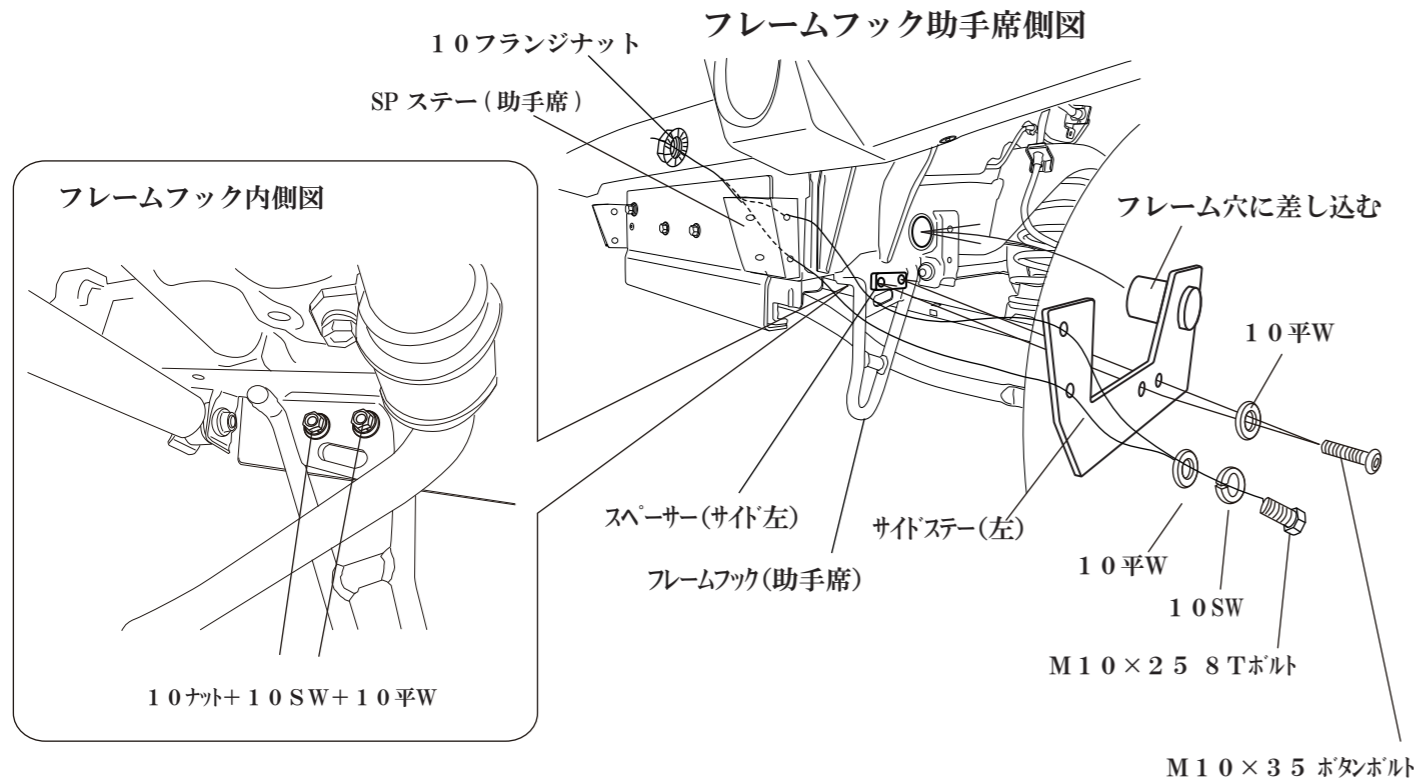
4 サイドステー（左右）を取付けて下さい。

4-1 サイドステー（左）を車体フレーム穴（助手席）に差し入れ、スペーサー（サイド左）を挟む様にフレームフック（助手席）の穴に共締めして下さい。

（付属のM10×35 ボタンボルトを使用し、仮止めして下さい。）

サイドステー（左）とSPステー（助手席）を仮止めして下さい。

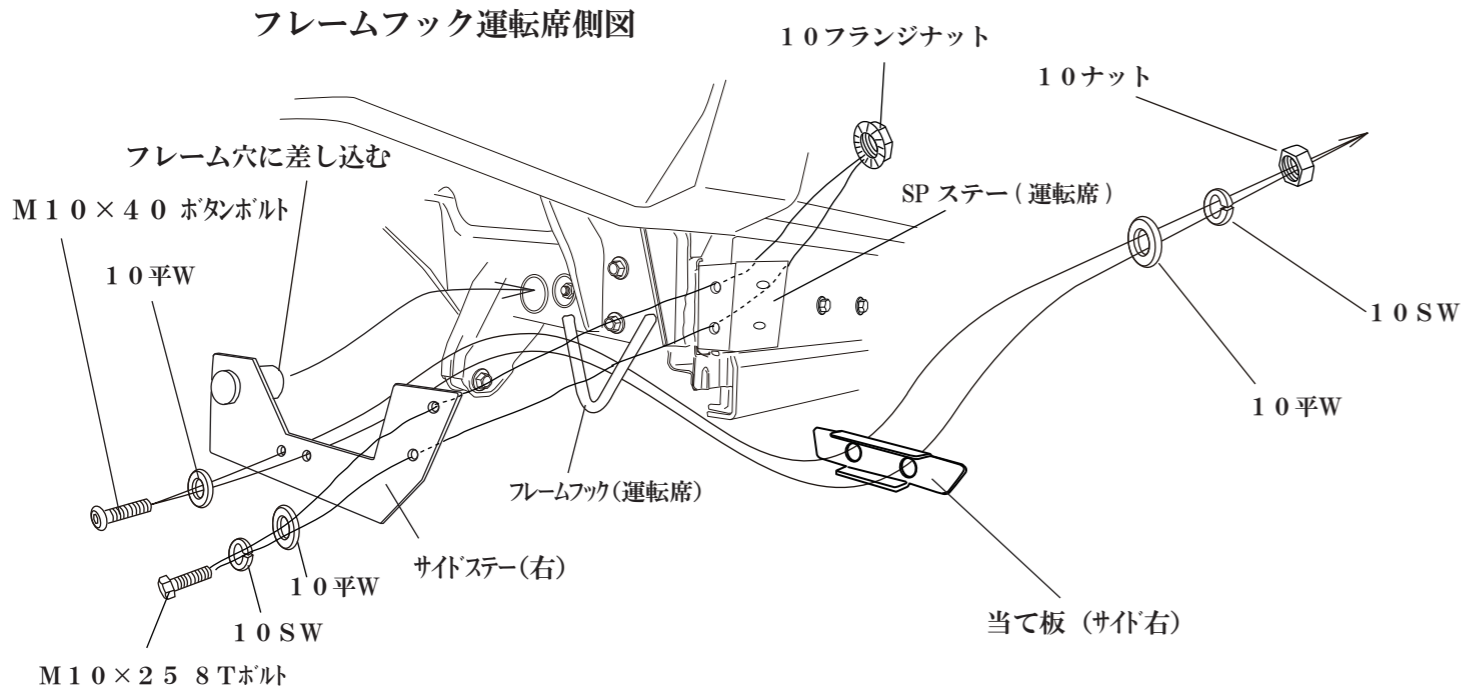
※JB74 に取付ける際にはSPステー（助手席）とサイドステー（左）を止める下部のボルトは内側から入れて下さい。



4-2 サイドステー（右）を車体フレーム穴（運転席）に差し入れ、フレームフック（運転席）に当たる所まで入れて下さい。次にフレームフック（運転席）を挟む様に裏側から、当て板（サイド右）をセットし付属のM10×40 ボタンボルトにて仮止めして下さい。

サイドステー（右）とSPステー（運転席）を仮止めして下さい。

※JB74 に取付ける際にはSPステー（運転席）とサイドステー（右）を止める下部のボルトは内側から入れて下さい。



5 SPステー（センター）の本締め。

5-1 2-2で取付けたM6×20六角穴付き皿ボルト（3カ所）を本締めして下さい。

（フレームステーに隙間が出来ない様にして下さい。）

5-2 2-1で取付けたM12×30 8Tボルトを本締めして下さい。

5-3 1で取付けたM8×20 ボタンボルトを本締めして下さい。

6 SPステー（運転席、助手席）の本締め。

6-1 仮止め状態のSPステーに一度、SPを仮合わせして下さい。

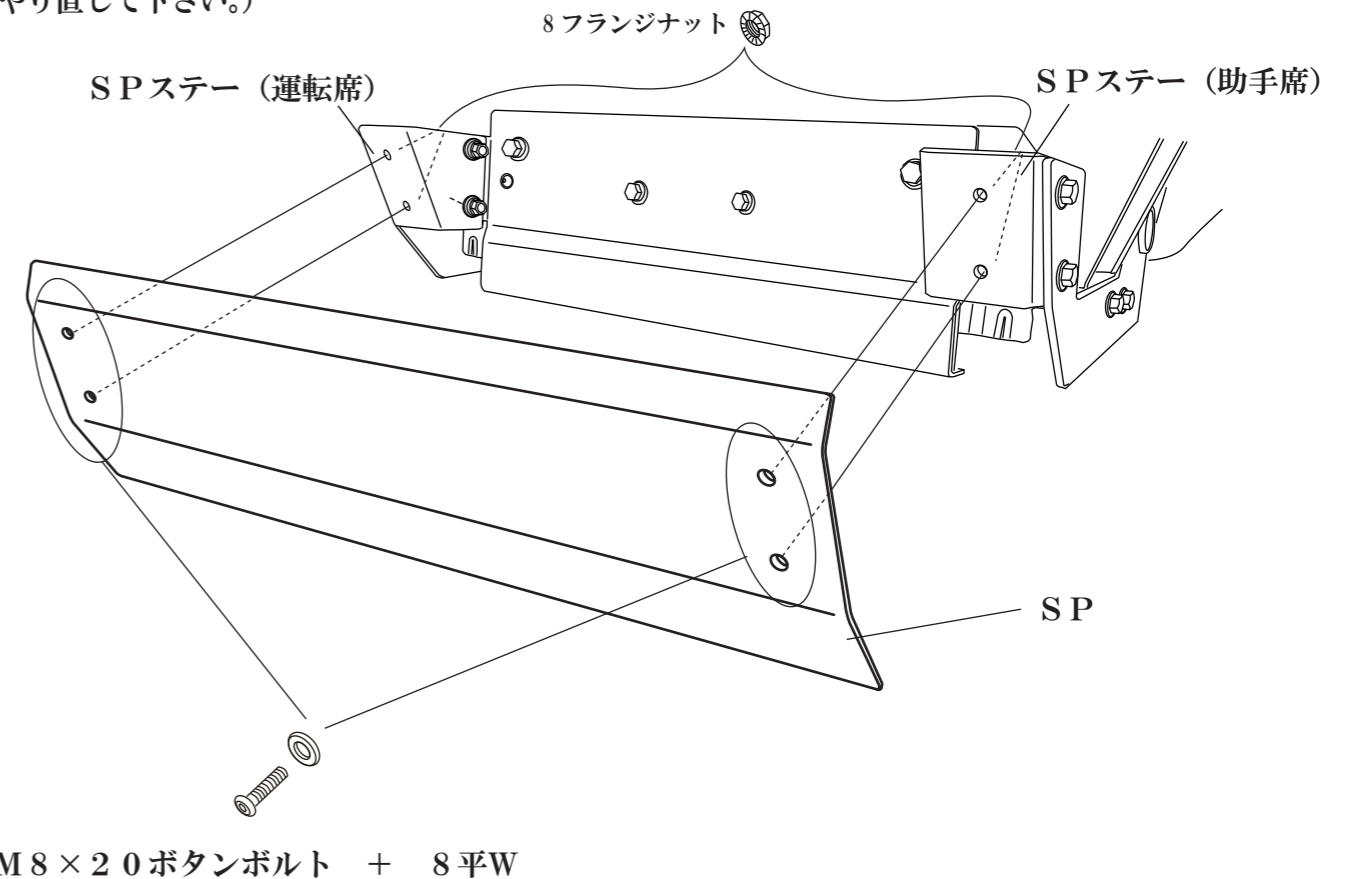
（穴位置、出幅、角度等を確認して下さい。合っていない場合は再度、調整して合わせて下さい。）

6-2 SPステー（センター、運転席、助手席）を、3で取付けたM10×25 8Tボルトで本締めして下さい。

6-3 SPステーにサイドステーが合っているか再度確認し、4で取付けたM10×25 8Tボルトを本締めして下さい。

7 SPを付属のM8×20 ボタンボルトを使用し、SPステーに取付け本締めして下さい。

（SPステーに穴位置、出幅、角度等合っているか再度確認してから本締めして下さい。再調整する場合は3からやり直して下さい。）



8 サイドステーの本締め。

8-1 サイドステー（左）を4-1で取付けたM10×35 ボタンボルトを本締めして下さい。

8-2 サイドステー（右）を4-2で取付けたM10×40 ボタンボルトを本締めして下さい。

9 最後に締め忘れがないか点検して下さい。

※定期的にボルトが緩んでないか確認して下さい。

もし緩んでいた場合は増し締めをして下さい。